

2019年度 公開講演会

日時 2019年11月2日(土) 13:00~17:00

会場 愛媛大学総合情報メディアセンターメディアホール

開会の挨拶 村上 和弘 (国際連携推進機構 国際教育支援センター長)

吉田 正広 (愛媛大学法文学部長)

講演 鄭 建明 (復旦大学文物・博物館学部)

「原始磁器(灰釉陶器)の起源と太湖地域の 社会複雑化過程」

中川 未来 (愛媛大学法文学部)

「日本近代史研究と新聞資料 —無署名論説の筆者同定をめぐって—」

山根 直生 (福岡大学人文学部)

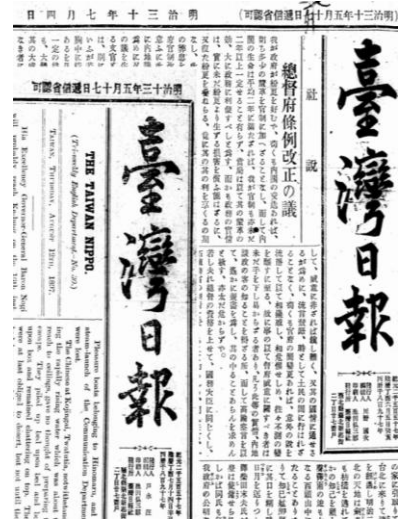
「五代宋初、定州開元寺資史料の可能性」

割田 聖史 (青山学院大学文学部)

「20世紀初頭のドイツ領ポーランドの民間説話 —オットー・クノープの著作から—」



クルシュヴィッツのねずみの塔
出典: Otto Knoop, *Sagen der Provinz Posen* (Berlin, 1913)

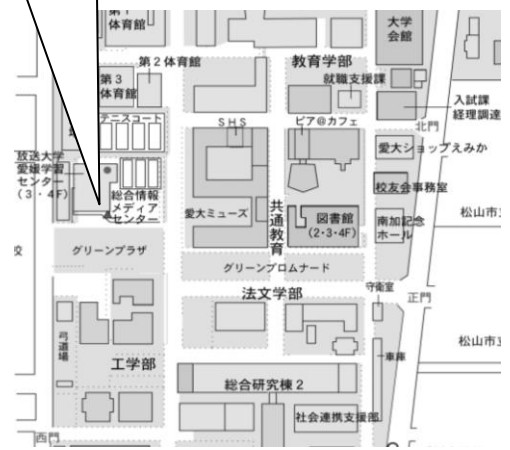


植民地台湾の日本語紙『台湾日報』



河北省定州開元寺料敵塔
写真提供: 山根直生氏

総合情報メディアセンター
メディアホール



主催 愛媛大学「資料学」研究会
共催 愛媛大学人文学会

*参加無料 (事前の予約は必要ありません)

*駐車スペースがありません。公共交通機関をご利用下さい。

問い合わせ先 〒790-8577 松山市文京町3番

愛媛大学法文学部 高橋 弘臣 (TEL 089-927-9327)